

2020年4月22日

トヨタホーム株式会社

トヨタホームの“木の家”
モ ク ア ジェイ
木質住宅「MOKUA-J」を発売

従来の木造軸組工法をより強化した「モクアJ工法」を採用

トヨタホーム株式会社（名古屋市東区泉一丁目23番22号／取締役社長 後藤裕司）は、このたび木質戸建住宅ブランドとして新商品「MOKUA-J（モクア・ジェイ）」をラインアップし、4月27日に発売します。

トヨタホームは、1975年の創業以来、45年間にわたり鉄骨住宅を中心に商品展開するなかで、2018年度に、2×4工法を採用した初の木質住宅「MOKUA（モクア）」を投入しました。

今回の新商品「MOKUA-J」では、従来の木造軸組工法をより強化した「モクアJ工法」を採用しています。柱や梁などの接合部分を専用の金物とピンで緊結する「メタルジョイント」、そして構造用合板で外壁や床、屋根部に強固な“面”を形成する一体構造により、高い施工精度と耐震性^{※1}を実現できる工法です。気密性が高く断熱性^{※2}にも優れている「MOKUA-J」には、一年を通して家中を温度差なく常に快適に保ちヒートショックも防げるオリジナル全館空調システム「スマート・エアーズ」を設置でき、また、エネルギーロスを抑えながらエアフィルターによって常にクリーンな外気を取り込める熱交換型24時間換気システム「ピュア24セントラル」を標準搭載^{※3}するため、“空気の質”が高まり、日々の心地よい室内温熱環境を提供できます。

間取りは自由設計ながらベースとなる2階建タイプ全35プランを用意し、分譲住宅を中心に展開します。

※1…住宅性能表示制度で最高等級の耐震等級3が標準 ※2…最高等級の断熱等級4が標準 ※3…6月末から標準



外観イメージ

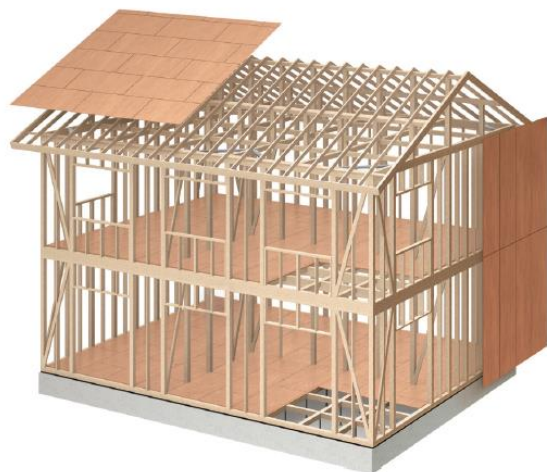


TOYOTA HOME

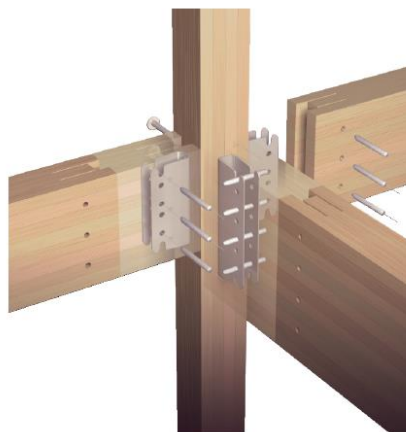
※おかげさまで創業45周年

■建物全体で耐震性を発揮する「モクア J 工法」

柱や梁などの接合部を専用の金物とピンで緊結し、従来の木造軸組工法と比較して高い接合強度を発揮する「メタルジョイント」を採用し、さらに、構造用合板を用いて外壁、床、屋根部に強固な“面”を構成しバランスよく耐力壁を配置したことで、建物全体が強固な一体構造となり優れた耐震性が実現しました。



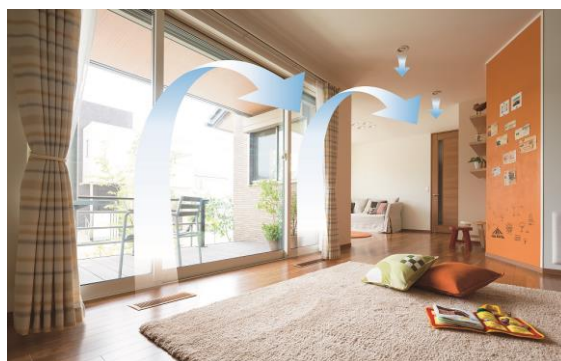
モクア J 工法イメージ



メタルジョイントイメージ

■全館空調システム「スマート・エアーズ」

夏でも冬でも家中どこにいても、心地よさを実感できるトヨタホームオリジナルの全館空調システムです。室内の温度差を抑えて、ヒートショックを防ぐことで、一年を通して健康的に暮らせる、快適な空気環境を提供します。今回「MOKUA-J」にもオプションアイテムとして用意しました。



「スマート・エアーズ」は、エネルギーロスを抑えながらエアフィルターで花粉や埃などを取り除き常にクリーンな外気を取り込める熱交換型の 24 時間換気システム「ピュア 24 セントラル」とセットでの設置となります。

■トヨタホームの生涯サポート「アトリスプラン M」

「安心して永く暮らせる」住まいをお届けするために、あらゆる面で品質を追求するトヨタホームの家づくり。新商品「MOKUA-J」には、その耐久性の高さから次の世代まで続く最長 30 年の長期保証制度^{※1}と生涯点検^{※2}が付いているので末永くお住まいいただけます。

^{※1}…初期保証 10 年と延長保証 20 年を合算した保証期間です。トヨタホーム販売店による点検と適切なメンテナンスが必要です。付帯設備は、5 年保証です。

^{※2}…30 年から先、生涯にわたりお客さまの要望により 5 年毎に有償点検を実施します。

ATOLIS PLAN M

住まいが
ある限り続く
生涯点検

安心して
永く暮らせる
30年
長期保証

毎日の
暮らしを支える
ライフサポート

■コンセプトプラン

“いつでも家族とのつながりを感じられる家”



センターリビング／サーキュレーションプラン

玄関から入るとそのままLDKへとつながるセンターリビング設計。お子さまが出掛けるときも帰宅したときもご家族と顔を合わせるためコミュニケーションが生まれます。廊下が必要なので、その分だけLDKを広くできます。また、キッチンカウンターを中心に生活動線が行き止まりにならないサーキュレーションプランを提案し、家事をスムーズかつ効率的につなげる時短動線としています。

可変空間／広々ルーフバルコニー

2階子ども部屋は、2室を1室として広く使うことから半個室や完全個室として使うなど、お子さまの成長に合わせて間取りを柔軟にリフォームしやすい可変空間としています。また、階段ホールには、家族みんなで使える共有スペースとしてのスタディールームを提案しました。南側には、洗濯物がたっぶり干せてアウトドア空間としても活用できるルーフバルコニーを設けており、外観のアクセントにもなっています。

以上

※本内容は、ニュースリリース発表時点での内容となります。